

The background is a vibrant, stylized illustration of a tropical jungle. It features various types of green leaves, including palm fronds and broad-leafed plants, set against a dark brown background. A large, solid black silhouette of a person's head and shoulders is centered in the foreground, facing left. The text is overlaid on this silhouette.

学生の アクセサリ事情

7班

フィールドワーク

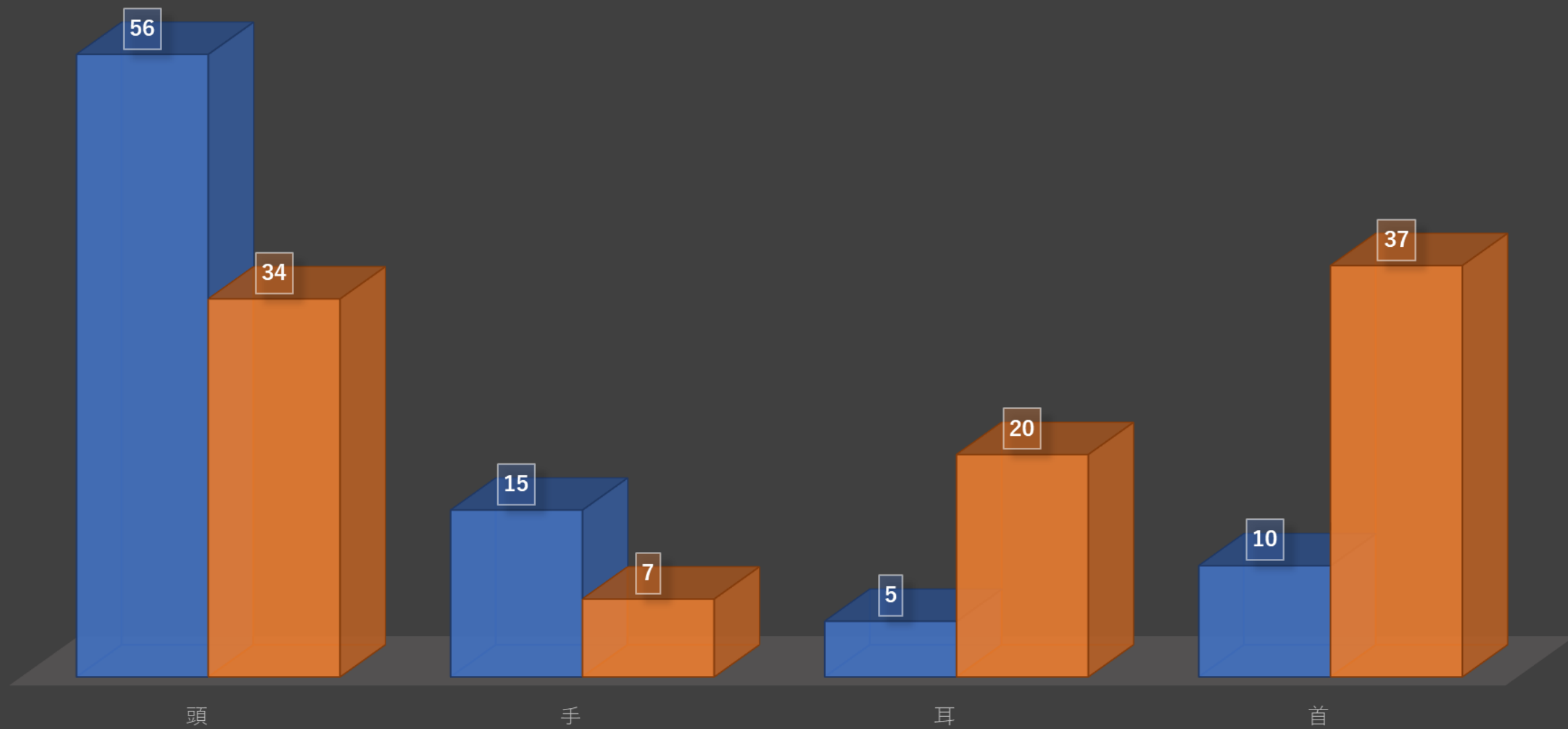
キャンパス周辺の人々は

アクセサリーをどこにつけているかを調査した。

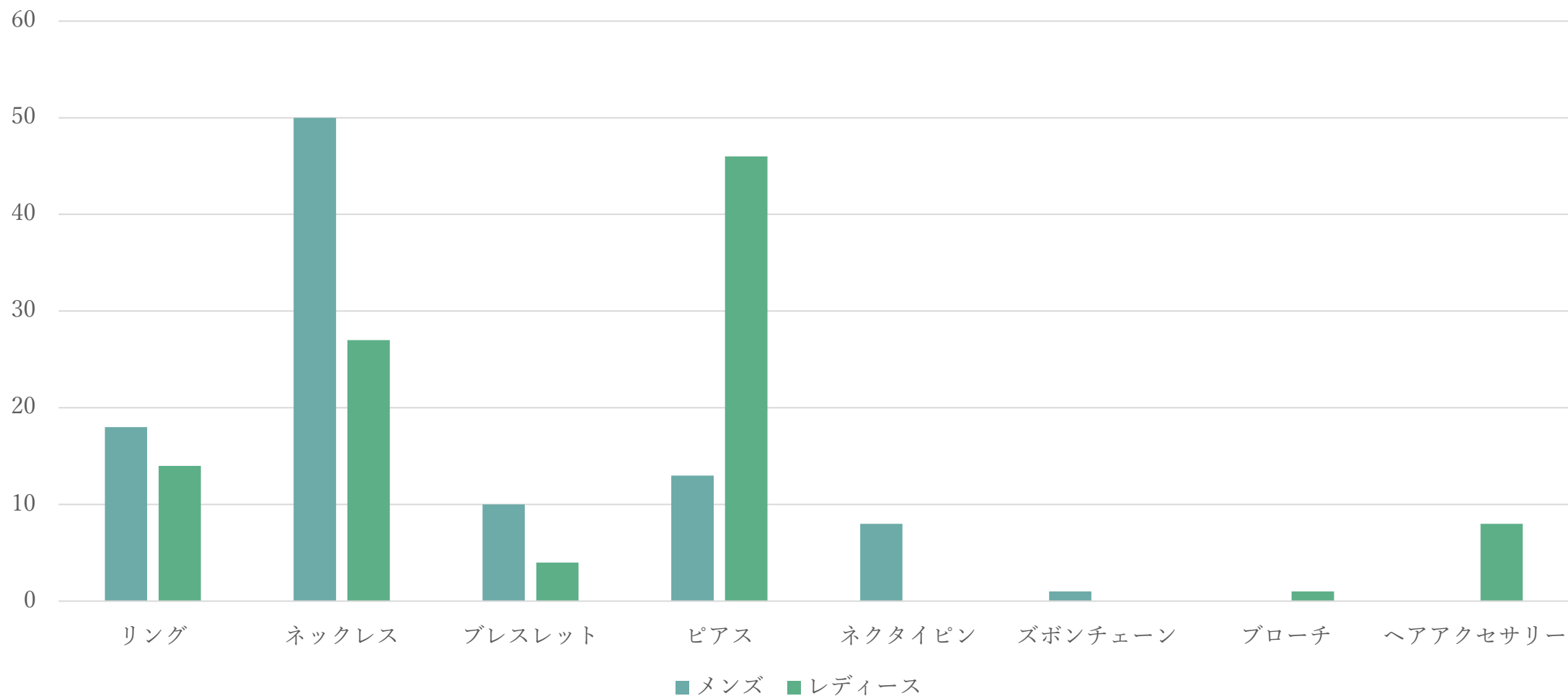
→社会人の方より

学生の方が身に着けている人が多かった。

■ 男 ■ 女

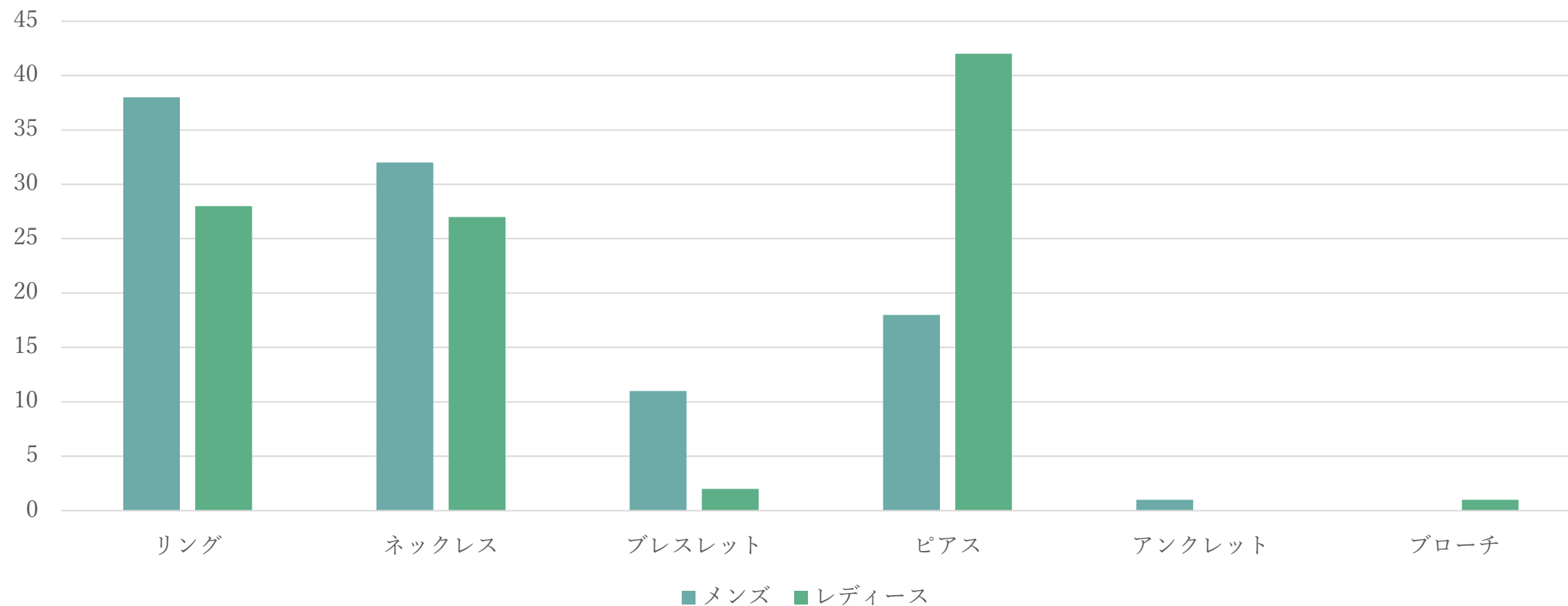


楽天 (幅広い層のランキング100位)



ZOZOTOWN

(19～22歳ランキング100位)



インタビュー

大学生にアクセサリーに対する考え方をインタビューした。

Q 入手方法

A お店で買う → 試着がしたいから

贈り物

ネットで買う

手に入れるきっかけ

→デザイン重視、

パッと見で買う、

衝動買いに近い買い方も多い

→ネット、贈り物は少ない印象

そして値段から考えて買う人が少ない。

No.	発行日	朝夕刊	面名	ページ	文字数
00006	2021年04月23日	夕刊	1 社会	011	01581文字

マスク、あなたのファッション 専門店、関西に次々 【大阪】

新型コロナウイルス禍で必需品となったマスク。ただ着けるだけでなく、おしゃれに楽しみたいという人たちのために、様々なマスクや関連商品をそろえた「マスク専門店」の出店が関西で相次いでいる。

ヒアルロン酸加工で保湿効果をうたったマスク、暑苦しさを軽減する接触冷感素材を使ったマスク……。

大阪・ミナミの地下街「なんばウォーク」に1月にオープンした「MASK CLUB」には、自社製品を中心に約350種類のマスクが並ぶ。

マスク用の**アクセサリ**も約100種類あり、マスクに付けるイヤリング風の飾りや、両端のゴムに引っかける髪飾り風のバンドが人気だという。

運営するのは、**アクセサリ**パーツを中心に製造販売する「エンドレス」（東京都台東区）。

初めて緊急事態宣言が出された昨年4月、マスクを**アクセサリ**感覚で飾る手作りキットを販売したところ好評を呼んだ。本格的にマスクと関連商品を売り出すことにし、関西初出店となる店をミナミに設けた。3月には神戸・三宮店もオープンした。

ミナミの店舗を訪れていた、大阪府藤井寺市の栄養士山本詩織さん（28）は、保湿性の高いグレーのマスクを購入。「行き先によってマスクを変えています。種類が豊富で選びやすいし、**アクセサリ**もかわいい」と話した。

大阪府茨木市の「イオンモール茨木」にも3月19日、マスク専門店「#じぶん色マスク」がオープンした。運営するのは、商業施設を中心に「PARVOLI」が



No.	発行日	朝夕刊	面名	ページ	文字数
00008	2021年04月05日	週刊	アエラ	046	02716文字

してみたい、だったら今がその時 性別を超えて広がる「おしゃれネイル」

星野源さんがアーティスト写真で見せたネイル。独自の楽しみ方をする男性が今、増えているという。

興味はあるけど自分はちょっと、という人。大丈夫。45歳のおじさんも始めました。

2月に星野源さんが新曲とともに発表したアーティスト写真。指先には薄いブルーグリーンのネイルカラーが塗られていた。「星野源のネイルとても良き」「すごい素敵。僕もやってみよう」といった声がSNSにあふれた。

■指先まで神経行き届く

スポーツインストラクターの大竹央暉さん（28）も、星野源好きの友人から「ネイルしてみれば」と勧められ塗ってもらって以来、ハマっている。趣味のブラジリアン柔術では相手の道着を強く掴む動作が多く、爪が割れることもある。


「有名な男子柔道選手も爪の保護のためにマニキュアをしていると聞いたことがあって、一度やってみたかったです」

手の爪は薄めのグレー1色で控えめに、足の爪には青い道着の色に合わせて黄色と緑を塗り、ブラジルカラーで楽しむこともある。ジムのお客さんや練習仲間には「どうしたの?」と聞かれることもあるが、その後「いいね」と言ってくれる人も多いという。

トップコートを塗ったときにキラッと輝きが増す瞬間が好きだという大竹さん。

「やったことはないけどたぶんプラモデルを塗ってるみたい感覚です」

美容というより「塗装」に近いらしい。



まとめ

